

広
報

びらとり

2013 No. 625
5 月号

振内小学校交通安全教室 (4/19)



今月号は...

- 国の伝統的工芸品に指定 ～北海道初～
「二風谷イタ」「二風谷アットウシ」
- まちのひろば
- 教育委員会からのお知らせ
- すこやかだより
- 図書館へいこう

北海道初の快挙!!

「二風谷イタ」「二風谷アットゥシ」

国の伝統的工芸品として指定

「二風谷イタ」と「二風谷アットゥシ」の2品目が、3月8日付けで経済産業省から伝統的工芸品の指定を受けました。

伝統的工芸品は全国で215品目あり、北海道では初の指定となりました。

「伝統的工芸品」とは、「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」に基づく経済産業大臣の指定を受けた工芸品のことをいい、下記の要件を全て満たしていなければなりません。

1. 主として日常生活で使用する工芸品であること。
2. 製造工程のうち、製品の持ち味に大きな影響を与える部分は、手作業が中心であること。
3. 100年以上の歴史を有し、今日まで継続している伝統的な技術・技法により製造されるものであること。
4. 主たる原材料が原則として100年以上継続的に使用されていること。
5. 一定の地域で当該工芸品を製造する事業者がある程度の規模を保ち、地域産業として成立していること。

◇二風谷イタ◇

二風谷イタとは、木製の浅く平たい形状のお盆のことで、地域の特徴である、モレウノカ（渦巻き形の形）・アイウシノカ（刺のある形）・シクノカ（目の形）・コイノカ（波の形）などのアイヌ文様が木彫により施されています。



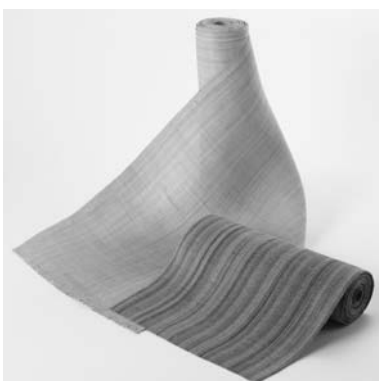
イタ (丸盆)



イタ (角盆)

◇二風谷アットゥシ◇

二風谷アットゥシとは、オヒョウ等の樹皮の内皮から作った糸を用い機織りされた反物のことで、着物や半纏、前掛け・帯や小物類等に使用されます。



アットゥシ



アットゥシを用いた伝統的衣装

◇申出にいたる経緯◇

二風谷イタ・二風谷アットゥシを含む沙流川流域アイヌ工芸品は、100年以上前から沙流川流域に住むアイヌの人々（sar-un-kur）などによって受け継がれてきました。

二風谷イタ・二風谷アットゥシは地域では生活に欠かせないものとして使用されながら伝統的技術・技法が継承されてきたと共に、1960年代から70年代にかけての高度経済成長期には観光の隆盛と関わりながら、土産品としても地域の生活・文化・経済に大きな役割を果たしてきました。



高橋知事へ報告（4/25）

しかし、現在では、他の地域に比べアイヌ文化を継承する人は多いものの、高齢化（50～70代中心）が進んでおり若い世代が少なく担い手不足であることや、高度な技術が必要とするため生産力が低く生業と直接結びつきにくいこと、古くから使用してきた原材料の持続的な確保が難しくなっていること、新たな商品開発が進んでいないことなどの課題を抱えています。

また、1970（昭和45）年に二風谷にあった50軒近くの民芸店は、近隣町の国道の開通に伴う観光ルート変更による観光客の減少や観光客のニーズ変化による購買品の変化などの影響を受けて転職者が増加し、1990年代初めにはほぼ半減に近い状況となり、1999（平成11）年の国道沿線整備を機に現在の6軒に減少しています。

これらの課題の前提となる最重要項目は、沙流川流域アイヌ工芸を現在に伝えてきた先人のアイヌ文化への誇りと精神、技術向上へのたゆまぬ努力を受け継いできた、現在の工芸家の誇りをさらに高めることであり、イタ・アットゥシを含む沙流川流域アイヌ工芸品が伝統的工芸品として認められることが、沙流川流域アイヌ民族の誇りを高めることに繋がると言えます。

伝統的な技術・技法を保ちつつ、人材育成、ブランド化、新たな商品開発などを行いながら、伝統的工芸品産業の振興に関する法律に基づき、伝統的工芸品の指定申出を行うことにより、伝統工芸に係る産業の振興を図ろうとするものです。

◇指定までの動き◇

平取町では2010（平成22）年3月に「アイヌ文化振興基本計画」を策定し、生業に結びつき息づくアイヌ文化の継承を目標に掲げ、その具体化を進めるために、①平取町アイヌ伝統工芸の振興とアイヌの伝統的食文化の活用、②アイヌ文化の見学や体験を取り入れた交流産業の推進、③精神文化の拠りどころとなる自然環境の保全と継承対策の推進、という3つの先行プロジェクトを定めています。

その中で、地域の産業振興にもつながる①の伝統工芸の振興に関して、平成22年度より平取町アイヌ伝統工芸の商品開発と地域ブランド化に取り組んでいます。100年以上前から今に伝わる沙流川流域アイヌ伝統工芸品について、sarunkur aynu（サルウンクルアイヌ）という新たなブランドを立ち上げ、これまでの伝統工芸品のさらなる継承とともに現代のニーズに即した商品開発に着手しており、道内外のギャラリーや札幌駅前通地下歩行空間を使ったPR活動も行っています。さらに、伝統工芸を紹介する博物館・資料館と民芸店を結ぶ「匠の道」の命名など、着地型観光の形成による販売促進の基盤づくりも行われています。



伝統的工芸品伝達式（3/15）

◇今後の発展◇

伝統工芸品を取り巻く近年の状況は、景気の低迷やニーズの多様化に伴う需要の低迷、人材・後継者の不足など多くの課題に直面しており、その対応策が急務となっています。

二風谷イタ・二風谷アットゥシが伝統的工芸品に指定されたことで工芸品の認知度が高まるとともに、二風谷イタ・二風谷アットゥシの生産に従事している方々の誇りと自信を喚起し、販路拡大や販売促進に大きく貢献し、これからの伝統工芸品産業の振興に寄与するものと期待されています。

まちのひろば

びらとり

「21世紀・アイヌ文化伝承の森」 再生計画協定締結式 (4/17)

「21世紀・アイヌ文化伝承の森」再生計画～コタンコロカムイの森づくり～協定締結式が役場議場で執り行われました。

この協定は北海道森林管理局、社団法人北海道アイヌ協会平取支部および町の3者で結ばれ、町内の国有林においてアイヌ文化を育んできた森林と文化的所産を保全・再生・活用する森づくりを行うことを基本理念としており、名称のなかにある「コタンコロカムイ(シマフクロウ)」が戻ってこられる森になるようにという思いが込められています。



じょうずにわたれたよ！ 平取小学校 交通安全青空教室 (4/23)

町交通安全推進委員会では、幼児や児童生徒に対し、交通事故防止を目的として交通安全青空教室を開催し、交通ルールや交通マナーの指導を行っています。

平取小学校では、1・2年生は道路の横断の仕方を教わり、市街の横断歩道を使った実践では、「みぎ・ひだり・みぎ」と道路を渡る前に左右の安全を声に出して確認し、手を高く上げて上手に渡っていました。

❖ご寄付ありがとうございます あいかわまさいち 振内町 相川政一さん (4/17)

相川政一さんが町長室を訪れ、平取町発展のためにご寄付くださいました。

川上町長より「町のために大切にに使わせていただきます」とお礼の言葉が述べられました。





入館者数 30 万人達成！

沙流川歴史館 (5/10)

沙流川流域の自然や歴史紹介、発掘調査によって出土した埋蔵文化財を保存・展示し、啓蒙・普及をはかる沙流川歴史館の入館者数が 30 万人に達しました。

平成 10 年 7 月 25 日に開館してちょうど 15 年で 30 万人達成となりました。

記念すべき 30 万人目は、東京都在住の伊藤脩さんと、バイクに乗って旅をしており、最近アラスカから帰ってきて、これから知床に向かうそうです。

親子でたのしい自然体験

振内親子ハイキング (5/5)

毎年こどもの日に開催されている「振内親子ハイキング」に今年も約 60 人が参加しました。

ときおり小雨がぱらつく、あいにくの天気でしたが、子どもたちは青少年会館前から仁世宇園までの約 7km の道のりを元気いっぱい歩いていました。

仁世宇園に到着すると、山女魚釣り大会や山女魚の放流を行い、昼食には釣り上げた山女魚のから揚げや豚汁を美味しくいただき、楽しい休日のひとときを過ごしていました。



自然の恵みに感謝

山菜採取体験交流事業 (5/11)

平取町イオル再生事業の取り組みの 1 つである「キナカラ（山菜採取）体験交流事業」が今年もイオルの森（二風谷）で開催され、町内外から 90 人が参加しました。

今年は寒い日が続き山菜の数も例年より少ない状態ではありましたが、参加者はガイドの説明を真剣に聞いて山の中を散策していました。

昼食にはキナオハウ（山菜汁）やイナキビご飯などを美味しくいただき、自然の恵みを満喫しました。

教育委員会からのお知らせ

魅力ある楽しい事業に多くの子どもたちが参加できる方法を話し合う ～児童会・生徒会の代表で「子ども教育委員会」開催～

子どもたちの疑問、意見や要望を今後の『まち』の教育推進の参考とし、また、教育委員と直接話し合って平取町の教育を身近に感じ、社会に参加する意識を高めてもらう機会として、「平成 25 年度平取町子ども教育委員会」が、4 月 27 日、中央公民館において開催されました。

町内各小中学校児童会・生徒会の代表 21 人が子ども教育委員に任命され、小中学生を対象とした各種事業について説明を受けたあと、4 つのグループに分かれて「魅力ある楽しい事業に多くの子どもたちが参加してもらうには」「教育委員会への要望は」などについて大人教育委員を交えてグループ討議をしました。



全体発表では、話し合いの経過を模造紙に図解化して、「対象を全学年に広げてみては」「中学生向けグレードアップ版公民館講座を」「これから自分たちが就いていくいろいろな仕事のことを学べる場がほしい」等、グループごとにまとめた意見をしっかりと述べてくれました。

平取小学校で「どさん子元気アップチャレンジ」(短縄跳び)表彰受賞

平取小学校では、冬場の体力づくりの一環として取り組んだ縄跳びの記録を、北海道教育委員会主催の「どさん子元気アップチャレンジ」(個人・短縄跳びの部＝3 分間の跳躍記録)に継続して報告してきました。

その結果、全道で 727 人が参加した 3 年生の部で、上位 3 位までを平取小学校で占め、10 人が 9 回の記録更新を達成。このほど第 1 位：竹内省吾さん (855 回)、第 2 位：前田拓海さん (806 回)、第 3 位：島崎幹太さん (800 回) と 9 回の記録更新をした皆さん(努力賞)に北海道教育委員会から表彰状が届き、校長先生から手渡されました。



ネットトラブルから子どもたちを守る

インターネットの利用が子どもたちにとって身近なものとなっていますが、トラブルや犯罪に巻き込まれるケースも増えています。

子どもに適切なインターネットの利用をさせるのは保護者の責務です。

◎子どもが利用する携帯電話やパソコンには
フィルタリングを！

◎親子で話し合い、家庭内のルールづくりを！

～教室から～



紫雲古津小学校 3・4 年生の皆さん

高齢者大学合同入学式

4月18日に振内高砂38名、貫気別明生21名、平取義経15名、計77名が入学し、高砂大学の計良ミチ子副会長が「元気に楽しく過ごしましょう」と代表挨拶をしました。

これからの三大学の交流を深めるとともに、各大学での学習会、クラブ活動、見学旅行、学園祭など、多くの活動が予定されています。この大学は、高齢者が自主的・自発的に仲間の輪を広げるとともに、新たな知識と生きがいのある生活を確立することを目的に設立されています。

入学も随時可能ですので、希望される方は、社会教育係（☎2-2619）にお問い合わせください。



高砂大学学生自治会 計良副会長代表あいさつ

新年度活動スタート

～放課後子ども教室～

二風谷地区と貫気別地区の児童を対象にしている放課後子ども教室が、両地区とも4月9日から二風谷では25名、貫気別では23名にて始めました。

初日は、いつもと変わらない「ただいま」という挨拶で始まり、教室で宿題を済ませた後は、友達同士でボール遊びや縄跳びなどをし、元気な様子を見せてくれました。



二風谷子ども教室（新1年生）

～放課後子ども教室とは～

この教室では、放課後の子どもたちが安全で健やかに活動できるよう、子ども達の安全管理を図る地域の方々の協力のもと、週4日間、各地区の生活館を利用して、宿題や自由遊びなどを主体とした取り組みを行っています。



貫気別子ども教室（新1年生）

～サークル紹介～

平取囲碁クラブ

「平取囲碁クラブ」は、現在4人程度で碁会を行っています。中国では碁を打ちはじめると、宇宙に出たような感じになると言われるほど奥の深いゲームです。

月に2回集まり、真剣に練習をしています。見学自由なので、興味のある方はぜひいらしてください。

活動日 毎月第1・3週水曜日（18:30～21:00）

活動場所 中央公民館 小会議室

《会員募集中》 連絡先 信濃利昭（☎2-2352）

創立年	平成12年4月
代表者	信濃 利昭
会員数	7名



囲碁例会日の様子

教育委員会からのお知らせ

体育館 日曜日開放のお知らせ

4月より、町民体育館・振内青少年会館・貫気別町民センターの各体育施設を第2と第4日曜日に開放していますので、どうぞご利用下さい。

開放日時 第2・第4日曜日 9:00～15:00

スポーツサークル紹介



〔活動日と場所〕

- ・ 毎週月曜日 19:00～21:00 → 平取中学校体育館
- ・ 毎週水/金曜日 10:00～12:00 → 平取町民体育館

～本町テニポン部～

私達の部はスポーツが大好きな主婦数名の集まりから始まりました。それから同好会、部へと活動が広がっていきました。

少人数でも活動できるスポーツです。今では20代から70代と年齢の幅も広く、みんなで汗をかいて、大きな声で笑って楽しんでいます。

- 種目 テニポン
- 創立年 平成10年頃
- 代表 五十嵐 千津雄
- 対象者 平取町民
- 部員数 21名
- 部費 2,000円/年
- 連絡先 株五十嵐工業 (☎2-2001)

～貫気別バドミントン部～

細川一春さんの教え子で結成されたOB・OGです。毎週、少年団の子供達と一緒に汗を流し、地方や管内大会にも出場し、楽しく活動しています。これからも伝統ある貫気別バドミントン部を盛り上げていきます。

- 種目 バドミントン
- 代表 小向 貴則
- 対象者 特に制限なし
- 部員数 8名
- 部費 必要に応じて
- 連絡先 小向 貴則 (☎5-5963)



〔活動日と場所〕

- ・ 毎週月/水/金/土曜日 19:30～21:00 貫気別町民センター

アイヌ工芸技術の継承 ～二風谷の取り組み～

沙流川のアイヌ工芸技術を読み解く

アイヌの実用品にみる、ものづくりの美しさは、江戸時代後半以降あらゆる場で注目され続けてきました。

アイヌ工芸品が贈与・交換あるいは販売用に制作され始める年代は、少なくとも18世紀（西暦1700年代）まで遡ることができます。その後、明治・大正・昭和と移り変わる中で、農閑期の収入手段、博覧会への出品（1873年のウィーン万国博覧会など）、道内各地の観光地形成などといった経済活動とも結びついていきました。

沙流川流域は、とりわけ名工を数多く輩出している地域として知られています。イザベラ・バード（1878年）、吉田巖（1911年）らによるアイヌ工芸の称賛や、ハインリッヒ・フォン・シーボルト（1878年）、ハイラム・ヒラー（1900年）ら欧米の人類学者による民具収集など、1世紀以上前からの実証資料が今に伝えられています。

正しく伝えることの意義

貝澤ウトレントク（1862-1914）は、明治・大正期の二風谷を代表するアイヌ工芸師です。現在でも子孫にあたる方が地元でアイヌ工芸品店を営み、受け継いできた技術を守り伝えています。氏は、同時代に活躍した貝澤ウエサナシと共に、1893年にイタ（盆）や茶托を制作し、札幌で販売を始めたと言われています。

二風谷における工芸品販売の先駆けともいえるウトレントクのイタは、アイヌ工芸師の貝澤徹さんが所有しているほか、1912年にロシアの民族学者ヴァシリエフによっても収集され、現在ロシア民族学博物館に収蔵されています。

時代を経ても変わらない技巧は、手づくりの品に一層の深みを与えます。

イタの一面に彫刻されるアイヌ文様のデザインは、工芸師が育んできた創意の賜物といえます。工芸品としての美的感覚が高まっていく中で、時間をかけて沙流川らしさが編み出されていったものと考えられます。



貝澤ウトレントクのイタ（複製品：貝澤徹作）

伝統的工芸品の指定

平成25年3月8日の官報告示により、「二風谷イタ」と「二風谷アットゥシ」が伝統的工芸品になりました（経済産業大臣指定）。

全国で215品目ある中の2品として、北海道初の指定となります。

今後は「伝統マーク」を使用した地域ブランドとして、幅広く展開していくことが可能になります。

またこのことは、北海道の深い歴史を伝えていくための付加価値にもなっていきます。工芸品の歴史を更に探求していくことで、新たな魅力の発見も期待できます。地元の工芸師の創作熱意と一緒に、博物館としても調査・研究を継続していきたいと考えています。



伝統的工芸品指定の証
「伝統マーク」



— 保健福祉課 —

- ❖ 常設保育所の保育料を平均 10%引き下げました！
- ❖ すこやか赤ちゃん誕生祝金 第 1 子からに拡大しました！

町では、子育て世帯に対する支援を強化する施策の一環として、平成 25 年 4 月 1 日から次のとおり改定しましたのでお知らせします。

常設保育所の保育料

保育料を 10 年ぶりに全面的に見直し、常設保育所の保育料を平均 10%引き下げました。

なお、「国が定める保育料」と「町が定める保育料」との差額は、町が保護者の負担を軽減するために毎年支出しており、その額は、平成 25 年度において約 1,500 万円になる見込みです。

常設保育所の保育料表 ※対象：パチラー保育園、振内保育所、弥生保育園、二風谷保育所

各月初日の入所児童の属する 世帯の階層区分		保育料基準額（月額）					
		国が定める保育料		町が定める保育料			
		3 歳未満児	3 歳以上児	改定前		改定後	
3 歳未満児	3 歳以上児			3 歳未満児	3 歳以上児		
第 1	生活保護世帯等	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0	円 0
第 2	第 1 階層および第 4～第 8 階層を除き、前年度分の市町村民税の額の区分が次の区分に該当する世帯 市町村民税非課税世帯	9,000	6,000	8,000	5,000	7,000	4,000
第 3	市町村民税課税世帯	19,500	16,500	17,000	14,000	15,000	13,000
第 4	40,000 円未満	30,000	27,000	24,000	20,000	22,000	18,000
第 5	第 1 階層を除き、前年分の所得税課税世帯であって、その所得の額の区分が次の区分に該当する世帯 40,000 円以上 103,000 円未満	44,500	41,500	33,000	30,000	30,000	27,000
第 6	103,000 円以上 413,000 円未満	61,000	45,620～ 58,000	44,000	34,000	40,000	30,000
第 7	413,000 円以上 734,000 円未満	80,000	45,620～ 77,000	46,000	35,000	41,000	31,000
第 8	734,000 円以上	98,320～ 104,000	45,620～ 90,360	48,000	36,000	43,000	32,000

すこやか赤ちゃん誕生祝金

これまで第 3 子に 50 万円、第 4 子以降に 70 万円支給していましたが、4 月 1 日以降に生まれた第 1 子から支給するとともに、第 3 子以降の金額を改定します。

すこやか赤ちゃん誕生祝金支給額表

	改定前	改定後
第 1 子	— 円	150,000 円
第 2 子	— 円	150,000 円
第 3 子	500,000 円	300,000 円
第 4 子以降	700,000 円	400,000 円

※生まれた日から 6 ヶ月後に支給します。

問合先 保健福祉課 福祉係 (☎ 4-6112)

図書館へいこう 平取町立図書館

ふれあいセンターびらとり・3階

○開館時間 火～金曜日 10:00～18:00 土・日曜日 10:00～17:00
 ○休館日 月曜日・祝日 ※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館。
 ☎ 4-6666 ☎ 4-6871 ✉ risu2@guitar.ocn.ne.jp



新着図書のお知らせ

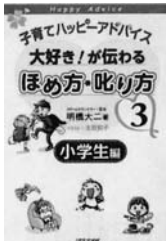
【小説・エッセイ】

『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』／村上春樹
 『幻坂』／有栖川有栖
 『リボン』／小川糸
 『つばさのおくりもの』／小川糸
 『天皇(みかど)の刺客』／澤田ふじ子
 『夢幻花』／東野圭吾
 『陽炎の門』／葉室麟
 『見上げた空の色 ムザ・リポート』
 ／宇江佐真理
 『私が日本人になった理由』
 ／ドナルド・キーン
 『自選谷川俊太郎詩集』
 ／谷川俊太郎



【家庭・生活・趣味】

『子育てハッピーアドバイス 大好き!が伝わるほめ方・叱り方 3 小学生編』
 ／明橋大二
 『おいしいね。まずはおだして。』
 ／後藤加寿子
 『女性のうつ病』／野田順子
 『いちばん簡単、きれいに作れるがまぐちの本』
 ／越膳夕香



【社会・経済・その他】

『よくわかる北海道の家庭菜園』
 ／大宮あゆみ
 『男のマナーパーフェクト BOOK』
 ／尾形圭子
 『女性のビジネスマナー』
 ／松本昌子



絵本の読み聞かせ会 体験してみませんか？



図書館では職員が月に1回、読み聞かせ会を行なっています。ふれあいセンターの児童館に通っている1年生を対象に行なっていますが、どなたでも参加できますので、興味のある方はぜひ遊びに来て下さい。お子様連れでも、おひとりでも大歓迎です。普通の絵本だけでなく、大型絵本を使用したり、クイズをするときもありますよ！



- 毎月最後の木曜日
- 3時から (10～15分)
- 場所：町立図書館のキッズコーナー
- 次回は5月30日(木)です

図書ワゴン(移動図書館車) 運行日程【6月】

4日(火)【貫気別地区】

10:45～11:15 荷負 遠藤和江さん宅前
 11:30～12:00 貫気別生活館
 13:15～13:45 芽生生活改善センター
 14:00～14:30 旭生活館

5日(水)【振内地区】

11:00～12:00 山の駅ほろしり館
 13:15～13:45 岩知志ふれあい館
 14:15～14:45 豊糠生活改善センター

- 利用者カードなしでも、ご利用できます。
- 貸出期間は、次の巡回日までになります。
- 本の返却、不用な本のご寄贈も受け付けます。

6月の休館日

3・10・17・24日

7月の休館日

1・8・15・16・22・29日





■二風谷地区テント作戦 (5/12)

地域の子どもたちがドライバーに交通安全を訴えていました。平取町から悲惨な交通事故を無くしましょう。

楯 の 実 俳 句

野地蔵も遊びおりしか春の泥
昨日より今日の早さや雪解水
儂げに見えてすっかり春落葉
永遠の別れの知らせ名残り雪
待ち兼ねし老の膳にも独活酢味噌
僻地校二人も貴重入学式
剪定を終えて一息腰おろす
春一番一人あやとり孫三十路
残り雪葉一枚の重さかな
繰り返す出会いと別れ鳥帰る

井内 遠藤 西塔 中道 山崎 石森 内海 渡辺 吉野 柴田
青風 紫光 しずえ サト 喜峰 礼子 綾子 正子 千佳女 紫梢

まちの人口	人口	5,514	(50)
	男	2,674	(32)
	女	2,840	(18)
	世帯数	2,609	(44)
	外国人住民数	134	

()内は前月比 4月末現在